

# 令和5年度 地域生活支援拠点等の活動報告について

## 1 相談・受入実績 (R5年4月～12月)

### ①相談(直接)

#### ○相談対象

主な障害種別	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	難病等	その他	合計
実人数	4	1	17	10	9	1	0	1	43
うち医療的ケアが必要	0	0	0	0	0	0	0	0	0
うち強度行動障害	0	0	2	0	0	0	0	0	2
サービス利用につながっていない障害児・者	1	0	3	5	8	1	0	0	18

#### ○相談経路(主たる相談者)

相談経路	本人	家族等	関係機関	その他	合計
延べ件数	3	16	24	0	43

#### ○相談方法

相談方法	電話	来所	文書	訪問	電子メール	その他	合計
延べ件数	30	5	0	8	12	3	58

#### ○相談内容(複数可)

カテゴリ	件数	カテゴリ	件数
福祉サービス利用等に関する事	37	生活技術に関する事	3
障害や症状の理解に関する事	20	就労に関する事	4
健康・医療に関する事	5	社会参加・余暇活動に関する事	15
不安の解消・情緒の安定に関する事	1	権利擁護に関する事	3
保育・教育に関する事	16	介護方法や介護の悩み	11
家族関係・人間関係に関する事	27	拠点利用に関する事	0
生活技術に関する事	14	その他	1
合計			157

#### ○支援方法

支援方法	訪問	来所	同行	電話	電子メール	個別支援会議	関係機関への連絡	その他	合計
延べ件数	10	5	8	33	13	3	11	2	85
うち他拠点と連携して実施	0	0	0	0	0	3	10	0	13

### ②相談(間接)【機能強化事業関連】

#### ○相談対象

主な障害種別	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	難病等	その他	合計
実人数	0	0	41	5	3	0	0	2	51
うち医療的ケアが必要	0	0	0	0	0	0	0	0	0
うち強度行動障害	0	0	20	0	1	0	0	0	21
サービス利用につながっていない障害児・者	0	0	4	0	0	0	0	0	4

#### ○相談者

相談者	相談支援事業所	地域包括支援センター	行政	その他	合計
延べ件数	38	6	1	6	51

#### ○相談内容(複数可)

カテゴリ	件数	カテゴリ	件数
福祉サービス利用等に関する事	41	生活技術に関する事	6
障害や症状の理解に関する事	10	就労に関する事	1
健康・医療に関する事	6	社会参加・余暇活動に関する事	0
不安の解消・情緒の安定に関する事	3	権利擁護に関する事	2
保育・教育に関する事	1	介護方法や介護の悩み	2
家族関係・人間関係に関する事	13	拠点利用に関する事	1
生活技術に関する事	3	その他	5
合計			94

#### ○支援方法

支援方法	訪問	来所	同行	電話	電子メール	個別支援会議	関係機関への連絡	その他	合計
延べ件数	10	5	11	34	0	16	0	1	77

### ③緊急時の受入

#### ○受入方法

実人数	SS	その他	合計
	7	3	10

#### ○受入事由

延べ件数	介護者の緊急	虐待(疑い含む)	家族関係調整	その他	合計
	3	2	3	2	10

#### ④体験の機会

実人数	GH	通所	その他	合計
	0	1	0	1

## 2 人材育成・地域づくり等の取組 (R5年4月～12月)

### ① 事例検討会 (参加者：相談支援事業所及び地域包括支援センター)

開催日	事例提供	参加者
4月26日(水)	相談支援事業所もくれん 「はじめての一人暮らしを楽しむためには」	26
6月28日(水)	相談支援事業所あおぞら 「社会とつながっていたい青年の就労と自立について」	31
7月26日(水)	上越障害者相談支援事業所 「将来のための就労と自立」	24
9月28日(水)	障害児(者)相談支援センターかなや 「遠くない将来に母親の支援が期待できなくなると予想されるケース」	31
10月26日(水)	相談センターさくら 「聴覚障害の方のコミュニケーション支援について」	25
11月22日(水)	みんなでいきる相談センター 「自分の気持ちを整えて、通所の定着を図っていききたいケース」	27
12月21日(水)	夕映えの郷 「医療との連携が不可欠な精神的に不安定になりやすい方への支援体制」	34

○事例報告、全体進行を市内の相談支援専門員が交代で担うことでファシリテーター等の経験値の向上につながった。また、事例検討会の全体的な流れを学び理解することで検討会の流れが格段に向上した。

### ② 障害福祉サービス事業所等職員研修会

開催日	テーマ・内容等	参加者
5月24日(水)	テーマ：事例検討の在り方について 参加者：上越圏域相談支援事業所等 内容 ・相談支援従事者初任者研修程度のレベルで、事例検討の参加の仕方や視点、スーパービジョンの在り方など	43
8月23日(水)	テーマ：障害者虐待防止について 参加者：上越市内相談支援事業 内容 ・障害者虐待防止法について、法制定までの経緯や規定されている内容、虐待防止委員会の設置運営など	30
12月14日(木)	テーマ：多職種による連携協働について 参加者：相談支援事業所、サービス管理責任者・提供責任者 内容 ・お互いの役割を理解しサービス提供する上で必要な連携や協働	30

○事例検討会の在り方を年度始めに実施したことで、改めて事例検討会の理解度や視点の広がり、アセスメントの考え方などを学ぶことにより、今後の支援力の向上に期待できる。  
○障害者虐待防止に係る研修会では、ケースとの向き合い方や対応について深めることができた。

### ③ 地域の体制づくりの促進

○地域包括支援センター事例検討会の参加、児童相談所等と連携した児童虐待対応研修会開催

## 3 地域生活支援拠点等の取組の中で把握した地域課題

○緊急支援シートの作成を進める中で、強く他害行為のある強度行動障害のある方や、中軽度知的障害で発達障害の方の緊急時の受入対応など困難な場合もある。  
○相談員が個別のケース対応に苦慮しており、行政などとの連携の在り方が課題と感じている。  
○基幹相談支援センター、地域包括支援センター、地域生活支援拠点強化事業の役割分担が明確化されておらず、改めて整理が必要。  
○相談支援専門員及び障害福祉サービス事業所職員が不足している。